

## 「模擬国連」を開催しました。

実施日：2017年6月17日（土）13:30～16:00

場所：当校マルチメディアホール

参加者：生徒20名（6年2名【議長含む】5年16名、4年2名）教員3名

この活動は、昨年度「広島県グローバル未来塾 in ひろしま」に参加した6年の生徒が、プログラムの中で実践した「模擬国連」の初級編に当たる「国連カフェ」を学校でも実践したいと昨年度末から計画を進めていたもので、体育祭や中間テスト、学友会総会が終わったこの時期に開催が実現しました。前日の打ち合わせや、当日の議長役としての進行から企画運営の一切をその生徒が行ってくれました。

「国連カフェ」は、生徒が各国の大使役になり、国連カフェの新しいメニューとしてふさわしいものを選択肢の料理・ドリンクの中から考えるというもので、当日は2人一組（1か国だけ3人編成）で9か国が参加する設定でメニューを考えました。生徒には、その国の農畜産物や宗教上の特徴や国際的立場に合わせて指令が与えられており、他国の指令は分からない中でメニューについて議論しました。宗教に配慮した食材や料理を選択することはもちろん生徒の中にありましたが、それ以外にも発展途上国と先進国での考え方の違いや、各国の「自国の農畜産物を売り込むチャンスにしたい」という利害関係で意見は鋭く対立し議論は白熱しました。今回は、「コンセンサス」という一つの議案に対してすべての国が合意するというかたちでメニューが決まりました。しかし、案に同意したものの終了後も合意案にもやもやした気持ちを抱いたままの生徒もあり、3時間近い議論の中でその国の大使になりきって集中して取り組んでいたことが伝わってきました。



4・5・6年という異学年が集まり、さらに様々な立場が設定された中で一つのゴールに向かう議論を経験した生徒は、1つの合意にたどり着けたという充実感と共に、合意形成の難しさを改めて感じていました。

### 「もぎもぎ国連」に参加した生徒の感想

- 想像以上にとても楽しかったです。今までエンパワーメントプログラムなど、人と関わるものには積極的に参加してきて、国連にも興味があったので躊躇することなく決めました。しかし、いざ行ってみると先輩ばかりで不安になりましたが、活発に討論が行われ、気が付くと3時間もたっていて驚きました。こういった活動には参加するべきだと思うし、次の機会が楽しみです。
- はじめ「模擬国連」と聞いて、何をするのかもどんなものかも知らずに参加を希望しました。実際にやり終えてみると、「とても充実していたな」と思います。自分たちの意見だけを押し通しても合意してもらえないし、他の国との関係や、他の国のことを尊重しないといけないし…ということで、大変で、少し怖かったけど、楽しかったです。また開いてもらって、参加したいと思います。
- 初めてだったが、内容の濃い時間だったので楽しかったです。そこには自分の意見を組み込んでいけず、傍観しかできなかったのが悔やまれます。始めにしっかりと意思を持ってないと、飲み込まれるということが分かりました。こんな短い時間で自分の意思を通す、これがどんなに難しく、「もっと時間があつたら…」と思ってしまった。もっと自分に力をつけて、次はもっとぐいぐいいきたいです。
- 貿易という1つのことをとって国ごとに目的が異なり、その全ての国が少しでも多くの点で納得することが大切であり、妥協というのが必要なのだということがよく分かった。またすべての点で納得することはできない難しいことなのだと感じた。他の国と合意形成する際の交渉術がうまくなりたいと思った。少しモヤッとした感じで終わったが、外交官の人たちもこんな気持ちなのかなと思った。
- 各国の立場を考えつつ交渉をするのは大変でしたが、とても楽しめました。国の組み合わせからして、自分は簡単な立場だったと思いましたが、意見に同意する国を集めるのが大変だったと感じました。今回模擬国連の参加は初めてでしたが、参加して良かったと思います。
- 全ての国が完全な合意形成をする事はないと思った。その中でどれだけ譲歩をして、相手国を取りこんでいくかにむしろ重点が置かれた感じがした。今回は無理矢理コンセンサスに持ち込んでもらったが、インドネシアが中心となって秘密裏にサラダ組と手を組んで多数決に持っていけば結果は変わっていたかもしれないと思った。合意形成は不和雷同ではなく、自分（の国）の利益が一定数得られる形であるべきだと思った。





○今までも模擬国連には興味がありました。なので参加できて本当に良かったです。私は今まで話し合いというのをたくさんやってきたが、今までのものとは少し違い、他の国の立場で自分たちの利益を考え行いとても面白かったです。今回は模擬の模擬であり、普通のものとは違うと思うんですが、それでもみんなの意見を聞き合意形成するのは大変でした。カフェのメニューという普通にあるものを経済の面から外国の国と考えるというのは初めてのことで難しいと共に面白さを感じました。今回参加してよかったと思うと共に、合意形成の大変さを感じました。これを英語でやると思うと本当に大変だと思ったんですが、やってみようと思いました。

○すごくすごく楽しかったです！インドという立場で話すと、すごくインドに親近感がわいてきて、今回は簡単なテーマでしたが、これがまたより複雑な課題になってくると、さらに国際的な問題を広く多角的な視点で考えられるようになり、国際協力といったことへの意識も高まると思いました。各国が妥協しつつ意見を主張して、最終的にコンセンサスに持っていけたのはすごく嬉しかったし、その過程はとても面白かったです。また是非参加してみたいです。

○国の立場、国の状況（生産量が多い物、宗教上の問題など）を全てトータルで考えてどうすればよりよい議案が出せるかを考えるのがとても楽しかった。どのように話せば相手が自分の意見に寄り添ってくれるのか考えるのがとても難しく大変でした。またやりたいです。

○国連に興味があったので、参加しました。やってみると合意形成が案外難しく、でもとても面白かったです。1つ分かったのは、発展途上国の立場の弱さです。発展途上国は「推したメニューがあるけれど、貿易でお世話になっているアメリカや中国などには逆らえない」と言って立場を変えていました。実際にそういうこともあるのかな？と興味をわきました。今日は、カフェのメニューという割と身近な話題だったので、取り組みやすく、話もふくらみましたが、今後はちょっと難しい話題にも挑戦してみたいです。



○今日の模擬国連に参加できてとてもよかったと思います。楽しかったです。1つの国について考えることが今までなく、自分が担当する国の良さを出すことの難しさを感じました。また、国同士で譲歩したり、つきとおしたりと、最善の結論を出すことの難しさも感じました。もぎ国連を機に、様々な国にも興味を持つことができました。またこのような機会があれば、参加したいと思います。



○「国連」という言葉を聞いて、堅苦しそうだし、自分にできないかなと最初かなり不安でしたが、実際にしてみて、こんなに楽しいものだと思います。最後コンセンサスが成立した時の達成感も感じられました。と同時に、合意形成をする難しさも実感しました。議案に全員が賛成できなくても、反対する人がいないようにするために、他の国と協力したり、相手を違う視点で話をしたりする工夫ができてよかったです。多分、実際の国連では、本当に国の代表として行くので、なかなか今日のように意見を変えていくことはできないと思うので、もっと交渉力をつけていきたいと思います。

○4年生は参加者が2人しかいなかったのですが、いざやってみると全く学年の壁を感じることなく議論できました。そこにはシンプルな仕組みで成り立っているという事実があると思います。同意国は同じことを主張する（実質他国を丸め込む）、反対国は、積極的に勧誘する、1つの達成すべき目的がはっきりしていたので本当にやりやすかったです。次回あるときは連れてきます（4年生も）！

○最初は、自分の国の案が優勢だったが、最後の討議で引っくり返ってしまった。利益だけを考えれば発展途上国が協力して多数決で勝つことができたけれど、先進国との友好関係を考えるとコンセンサスがベストで、コンセンサスするには、妥協が必要だった。今回の模擬国連で交渉の難しさを身を持って感じた。どうやったら相手が同意してくれるのか考えるのが楽しかった。またやりたい。

○今回の模擬国連で、コンセンサスの難しさ、対外関係の難しさが分かった。限られた時間の中で相手を納得させる論理的な会話の組み立て方を習得していけるよう。これから努力したいと思う。今回は模擬で事前準備があまりできていなかったが、本当の厳格な会議では、しっかりとした情報収集が大切だと思った。そして、大切なのは思考の組み立て方だけではなく、社交性もまので、臆することなく話せるように練習をしていきたい。話していくと分かることもあるので臨機応変に対応していきたい。今日は楽しかったです。



○初めての体験で、最初はよく分からなかったが、話し合っているうちにつかめてきて、とてもおもしろかった。下調べが不足していたり、ブラジルの輸出品の特性上、妥協案が多すぎたりしたという理由で、相手との交渉で押されることが多かった。次回似たようなことがあったら、交渉で相手を押せるような情報力、コミュニケーション力を身につけたい。また、普段はなじみのない宗教のことや、国の経済事情なども考えられたので地理の学習にも生かせそう。普段できないいい経験でした。

○とにかく楽しかったという思いが先行し過ぎて、中々感想という感想が思いつかないのですが…面白かったです。会議が進むにつれ、様々な国が互いの利益を考えて協力し合ったり、対立したり、この会議の構図がどんどん浮かび上がってきて変わる周りに翻弄され、翻弄して…何が正解で何がベストか。本当にいい経験でした。